

# 第三京浜道路 川崎高架橋耐震補強工事

## 割掛対象表参考内訳書

- ・この割掛対象参考内訳書は、入札者の適正な施工計画検討に資するための参考資料であり、契約書第1条に示す設計図書ではない。
- ・割掛対象参考内訳書は、請負契約上の拘束力を生じるものではなく、本工事の入札者は施工条件等を十分配慮して、仮設、施工方法、安全対策等、工事目的物を完成するための一切の手段について受注者の責任において定めるものとする。
- ・この割掛対象参考内訳書の内容に関する質問は受け付けない。

令和 6年 10月

東日本高速道路株式会社 関東支社  
京浜管理事務所

【共通仮設費】

| 割掛対象表<br>の項目名称    | 工事の内容   | 数量内訳（参考）  | 図面 |
|-------------------|---|---|----|
| 仮設材等運搬費           | 仮設材等（仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等）の運搬に要する費用をいう。  | 【川崎高架橋 敷鉄板 $t=22\text{mm}$ 、 $1524\text{mm}\times 6096\text{mm}$ 】<br>運搬距離 $L=19.3\text{km}$ （片道） $11.2\text{t}$  | —  |
| 現場溶接部検査費          | 鋼桁等の現場溶接部非破壊検査に超音波探傷試験を用いる場合の試験機械の性能確認試験、施工性試験、外観試験、超音波探傷試験、報告書作成に要する費用をいう。                               | 【川崎高架橋 P76 縁端拡幅工 M 段差防止構造 M】<br>平均板厚 $10\leq t <20$ $24.0\text{m}$<br>平均板厚 $20\leq t <30$ $37.4\text{m}$<br>平均板厚 $30\leq t <40$ $12.4\text{m}$  | —  |
| 剥離剤用環境対策資機材費 A    | 塗膜剥離剤による有害物質を含む旧塗膜の除去工の施工に必要なとなる、簡易セキュリティルーム、エアシャワー・負圧集塵機、真空掃除機（フィルター交換に要する費用を含む）、吸気用ダクト及び換気用ダクトの設置に要する費用 | 【川崎高架橋 P75, P77, P114】<br>剥離剤用環境対策資機材<br>負圧集塵機：5 台・月（最大処理風量 $5\sim 7\text{m}^3/\text{min}$ ）<br>・1 次フィルター：100 枚 ・2 次フィルター：20 枚<br>・チャコールフィルター：5 枚 ・HEPA フィルター：5 枚<br>吸気用ダクト：20m<br>排気用ダクト：20m<br>真空掃除機：5 台・月<br>・1 次フィルター：20 枚 ・2 次フィルター：5 枚<br>・チャコールフィルター：5 枚 ・HEPA フィルター：5 枚<br>セキュリティルーム：1 基<br>・エアシャワー：1 台・月 ・1 次フィルター：4 枚<br>・チャコールフィルター：1 枚 ・HEPA フィルター：1 枚<br>設置期間：1 ヶ月 | —  |
| 剥離剤用環境対策資機材費 A（夜） | 塗膜剥離剤による有害物質を含む旧塗膜の除去工の施工に必要なとなる、簡易セキュリティルーム、エアシャワー・負圧集塵機、真空掃除機（フィルター交換に要する費用を含む）、吸気用ダクト及び換気用ダクトの設置に要する費用 | 【川崎高架橋 P76】夜間施工<br>剥離剤用環境対策資機材<br>負圧集塵機：5 台・月（最大処理風量 $5\sim 7\text{m}^3/\text{min}$ ）<br>・1 次フィルター：100 枚 ・2 次フィルター：20 枚<br>・チャコールフィルター：5 枚 ・HEPA フィルター：5 枚<br>吸気用ダクト：20m<br>排気用ダクト：20m<br>真空掃除機：5 台・月<br>・1 次フィルター：20 枚 ・2 次フィルター：5 枚<br>・チャコールフィルター：5 枚 ・HEPA フィルター：5 枚<br>セキュリティルーム：1 基<br>・エアシャワー：1 台・月 ・1 次フィルター：4 枚<br>・チャコールフィルター：1 枚 ・HEPA フィルター：1 枚<br>設置期間：1 ヶ月        | —  |

| 割掛対象表<br>の項目名称        | 工事の内容  | 数量内訳（参考）   | 図面 |
|-----------------------|--|--|----|
| 剥離剤用環境対策<br>資機材費 B    | 塗膜剥離剤による有害物質を含む旧塗膜の除去工の施工に必要な、簡易セキュリティーム、エアシャワー・負圧集塵機、真空掃除機（フィルター交換に要する費用を含む）、吸気用ダクト及び換気用ダクトの設置に要する費用                      | <b>【保土ヶ谷高架橋】</b><br>剥離剤用環境対策資機材<br>負圧集塵機：5 台・月（最大処理風量 5～7m3/min）<br>・1 次フィルター：100 枚 ・2 次フィルター：20 枚<br>・チャコールフィルター：5 枚 ・HEPA フィルター：5 枚<br>吸気用ダクト：20m<br>排気用ダクト：20m<br>真空掃除機：5 台・月<br>・1 次フィルター：20 枚 ・2 次フィルター：5 枚<br>・チャコールフィルター：5 枚 ・HEPA フィルター：5 枚<br>セキュリティーム：1 基<br>・エアシャワー：1 台・月 ・1 次フィルター：4 枚<br>・チャコールフィルター：1 枚 ・HEPA フィルター：1 枚<br>設置期間：1 ヶ月 | -  |
| 剥離剤用安全衛生<br>保護具費 A    | 塗膜剥離剤による有害物質を含む旧塗膜の除去工の施工に必要な、呼吸用保護具（送気装置、フィルター交換に要する費用を含む）、使い捨て防護服（タイプ 4）、防護手袋及びシューズカバーに要する費用をいう。なお、呼吸用保護具本体はエアラインマスクとする。 | <b>【川崎高架橋 P75, P77, P114】</b><br>呼吸用保護具本体は転用し、送気装置のみ計上：6 個<br>呼吸用保護具用フィルター：192 個<br>化学防護服：192 着<br>防護手袋：192 組<br>化学防護長靴・シューズカバー：192 個<br>必要期間：8 日  | -  |
| 剥離剤用安全衛生<br>保護具費 A（夜） | 塗膜剥離剤による有害物質を含む旧塗膜の除去工の施工に必要な、呼吸用保護具（送気装置、フィルター交換に要する費用を含む）、使い捨て防護服（タイプ 4）、防護手袋及びシューズカバーに要する費用をいう。なお、呼吸用保護具本体はエアラインマスクとする。 | <b>【川崎高架橋 P76】夜間施工</b><br>呼吸用保護具本体（送気装置含む）：12 個<br>呼吸用保護具用フィルター：192 個<br>化学防護服：192 着<br>防護手袋：192 組<br>化学防護長靴・シューズカバー：192 個<br>必要期間：4 日   | -  |
| 剥離剤用安全衛生<br>保護具費 B    | 塗膜剥離剤による有害物質を含む旧塗膜の除去工の施工に必要な、呼吸用保護具（送気装置、フィルター交換に要する費用を含む）、使い捨て防護服（タイプ 4）、防護手袋及びシューズカバーに要する費用をいう。なお、呼吸用保護具本体はエアラインマスクとする。 | <b>【保土ヶ谷高架橋】</b><br>呼吸用保護具本体は転用し、送気装置のみ計上：6 個<br>呼吸用保護具用フィルター：48 個<br>化学防護服：48 着<br>防護手袋：48 組<br>化学防護長靴・シューズカバー：48 個<br>必要期間：2 日   | -  |

| 割掛対象表<br>の項目名称 | 工事の内容                              | 数量内訳（参考）  | 図面 |
|----------------|------------------------------------|---|----|
| 塗膜成分調査         | 既設鋼構造物の塗装に含まれる有害物質の含有量調査に要する費用をいう。 | 1) 調査箇所<br>保土ヶ谷高架橋 P18 上部工桁 鋼桁補修位置<br><b>【 合 計 1 箇所 】</b> ※ボルト接合部含む<br>2) 試料採取量 0.5m <sup>2</sup> 程度/箇所 <b>【採取箇所補修塗装】</b><br>3) 試料採取方法 乾式方法<br>4) 安全対策（採取作業） 安全眼鏡・保護手袋・防塵マスク・防塵衣類着用<br>5) 調査項目・試験方法<br>・PCB<br><b>【試料溶液作製】</b><br>低濃度 PCB 含有廃棄物に関する測定方法（第5版）<br>第2章 8. 塗膜くず（含有量試験）<br><b>【含有量測定】</b><br>特別管理一般廃棄物及び特別管理産業廃棄物の基準の検<br>定方法（平成4年厚生省告示第192号別表第二 高分解能<br>質量分析計（GC/HRMS）<br>・鉛及びその無機化合物<br>JIS K 5674 : 鉛・クロムフリーさび止めペイント<br>付属書 A-塗膜中の鉛の定量<br>・クロム酸及びクロム塩類<br>JIS K 5674 : 鉛・クロムフリーさび止めペイント<br>付属書 B-塗膜中のクロムの定量<br>・コールタール<br>コールタール成分（ベンゾ(a)ピレン濃度）からの換算法（岩田<br>ら：塗膜（塗料）中のコールタール等有害物質調査方法の検討，<br>防錆管理 Vol. 63, No. 4, pp. 138-141, （一社）日本防錆技術協会，<br>2019. 04） | -  |

【準備工事費】

| 割掛対象表<br>の項目名称 | 工事の内容             | 数量内訳（参考）   | 図面 |
|----------------|-------------------|--|----|
| ヤード整備工費A       | 本工事に使用する施工ヤードの整備費 | <b>【川崎高架橋 P77・P77'】</b><br>歩車道境界防護柵撤去設置 6m<br>歩車道境界防護柵基礎撤去部分 RC-40 埋め戻し 0.04m <sup>3</sup><br>工事用道路設置撤去（段差すり付け材：購入材 RC-40） 2.7m <sup>3</sup><br>撤去後、東山田高架橋下仮置き場へ運搬・敷き均し<br>運搬距離 L=5.9km（片道）<br>ガードフェンス設置・撤去 6m（購入・撤去後処分）<br>参考図 41 | ○  |
| ヤード整備工費B       | 本工事に使用する施工ヤードの整備費 | <b>【川崎高架橋 P111】</b><br>PCV(1)・300 撤去復旧 8m<br>敷鉄板設置・撤去（数量 V=18.2m <sup>2</sup> ）<br>合計設置期間 4.6 ヶ月<br>参考図 20   | ○  |

| 割掛対象表<br>の項目名称 | 工事の内容                 | 数量内訳 (参考)  | 図面 |
|----------------|-----------------------|--|----|
| ヤード整備工費C       | 本工事に使用する施工ヤードの<br>整備費 | 【川崎高架橋 P114】<br>PCV (1)・300 撤去復旧 10m<br>敷鉄板設置・撤去 (数量 V=46.4m <sup>2</sup> )<br>合計設置期間 6.5 ヶ月<br>参考図 20 | ○  |

【仮設備工事費】

| 割掛対象表<br>の項目名称            | 工事の内容   | 数量内訳 (参考)  | 図面 |
|---------------------------|---|--|----|
| 移動足場工費A                   | 一般構造物の施工または橋梁下部工補修等に必要な移動足場工に要する費用をいう。              | 【法泉高架橋 P4 橋脚】<br>トラック架装リフト (デッキ旋回・ブーム型)<br>揚程 12m~15m 未満 7 台・日<br>参考図 5<br>【六ツ川第二高架橋 A2 橋台】<br>トラック架装リフト (デッキ旋回・ブーム型)<br>揚程 8m~10m 未満 5 台・日<br>参考図 7   | ○  |
| 吊足場工費<br>(標準型側面)          | 橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面 (側面足場に防護が無い構造) の吊足場工に要する費用をいう。 | 【東前田高架橋 A1, A2】<br>A1 主体足場 H $\geq$ 1.5m A=53.6m <sup>2</sup> 参考図 11<br>橋梁補修用足場設置期間 (供用日数) 5.3 ヶ月<br>A2 主体足場 H $\geq$ 1.5m A=50.7m <sup>2</sup> 参考図 11<br>橋梁補修用足場設置期間 (供用日数) 5.0 ヶ月  | ○  |
| 吊足場工費<br>(防護型側面) A        | 橋梁の施工に必要な主体足場及び防護型側面 (側面足場に防護がある構造) の吊足場工に要する費用をいう。 | 【川崎高架橋 P75, P77, P77', P111, P114】<br>P75 主体足場 H $\geq$ 1.5m A=199.6m <sup>2</sup> 参考図 38~39<br>橋梁補修用足場設置期間 (供用日数) 8.8 ヶ月<br>P77 主体足場 H $\geq$ 1.5m A= 72.6m <sup>2</sup> 参考図 38~39<br>橋梁補修用足場設置期間 (供用日数) 6.6 ヶ月<br>撤去設置 2 回<br>P77' 主体足場 H $\geq$ 1.5m A= 40.5m <sup>2</sup> 参考図 38~39<br>橋梁補修用足場設置期間 (供用日数) 5.8 ヶ月<br>P111 主体足場 H $\geq$ 1.5m A= 37.2m <sup>2</sup> 参考図 20~21<br>橋梁補修用足場設置期間 (供用日数) 4.6 ヶ月<br>P114 主体足場 H $\geq$ 1.5m A=105.2m <sup>2</sup> 参考図 20~21<br>橋梁補修用足場設置期間 (供用日数) 6.5 ヶ月<br>※ 主体足場及び側面足場にシート張防護を含む | ○  |
| 吊足場工費<br>(防護型側面) A<br>(夜) | 橋梁の施工に必要な主体足場及び防護型側面 (側面足場に防護がある構造) の吊足場工に要する費用をいう。 | 【川崎高架橋 P76】 夜間架設<br>P76 主体足場 H $\geq$ 1.5m A=263.8m <sup>2</sup> 参考図 38~39<br>橋梁補修用足場設置期間 (供用日数) 10.9 ヶ月<br>撤去設置 2 回<br>※ 主体足場及び側面足場にシート張防護を含む   | ○  |
| 吊足場工費<br>(防護型側面) B        | 橋梁の施工に必要な主体足場及び防護型側面 (側面足場に防護がある構造) の吊足場工に要する費用をいう。 | 【東山田高架橋 P13, P14】<br>P13 主体足場 H $\geq$ 1.5m A=106.8m <sup>2</sup> 参考図 23<br>橋梁補修用足場設置期間 (供用日数) 8.5 ヶ月<br>P14 主体足場 H $\geq$ 1.5m A= 83.6m <sup>2</sup> 参考図 23   | ○  |

| 割掛対象表<br>の項目名称    | 工事の内容   | 数量内訳（参考）   | 図面 |
|-------------------|---|--|----|
|                   |   | 橋梁補修用足場設置期間（供用日数）7.2ヶ月<br>※ 主体足場及び側面足場にシート張防護を含む   |    |
| 吊足場工費<br>（防護型側面）C | 橋梁の施工に必要な主体足場及び防護型側面（側面足場に防護がある構造）の吊足場工に要する費用をいう。 | 【保土ヶ谷高架橋 P18】<br>P18 主体足場 H $\geq$ 1.5m A=181.8m <sup>2</sup> 参考図 11<br>橋梁補修用足場設置期間（供用日数）4.8ヶ月<br>※ 主体足場及び側面足場にシート張防護を含む   | ○  |
| 吊足場工費<br>（防護型側面）D | 橋梁の施工に必要な主体足場及び防護型側面（側面足場に防護がある構造）の吊足場工に要する費用をいう。 | 【六ツ川第二高架橋 P3】<br>P3 主体足場 H $\geq$ 1.5m A=31.5m <sup>2</sup> 参考図 7<br>橋梁補修用足場設置期間（供用日数）1.0ヶ月<br>※ 主体足場及び側面足場にシート張防護を含む  | ○  |
| 昇降足場費A            | 橋梁の吊足場工への移動に必要な昇降足場に要する費用をいう。                     | 【川崎高架橋 P75, P77・P77', P111, P114】<br>P75 高さ 10m 未満 V=31.1 空m <sup>3</sup> 参考図 38<br>設置期間（供用日数）8.8ヵ月<br>P77' 高さ 10m 未満 V=22.5 空m <sup>3</sup> 参考図 38<br>設置期間（供用日数）6.6ヵ月<br>設置撤去 2 回<br>P111 高さ 10m 未満 V=27.2 空m <sup>3</sup> 参考図 20<br>設置期間（供用日数）4.6ヵ月<br>P114 高さ 10m 未満 V=30.2 空m <sup>3</sup> 参考図 20<br>設置期間（供用日数）6.5ヵ月 | ○  |
| 昇降足場費A（夜）         | 橋梁の吊足場工への移動に必要な昇降足場に要する費用をいう。                     | 【川崎高架橋 P76】夜間架設<br>P76 高さ 10m 未満 V=52.8 空m <sup>3</sup> 設置撤去 2 回 参考図 38<br>橋梁補修用足場設置期間（供用日数）10.9ヶ月   | ○  |
| 昇降足場費B            | 橋梁の吊足場工への移動に必要な昇降足場に要する費用をいう。                     | 【東山田高架橋 P13, P14】<br>P13 高さ 10m 未満 V=37.6 空m <sup>3</sup> 参考図 23<br>設置期間（供用日数）8.5ヵ月<br>P14 高さ 10m 未満 V=38.4 空m <sup>3</sup> 参考図 23<br>設置期間（供用日数）7.2ヵ月  | ○  |
| 昇降足場費C            | 橋梁の吊足場工への移動に必要な昇降足場に要する費用をいう。                     | 【東前田高架橋 A1, A2】<br>A1 高さ 10m 未満 V=38.0 空m <sup>3</sup> 参考図 11<br>設置期間（供用日数）5.3ヵ月<br>A2 高さ 10m 未満 V=42.3 空m <sup>3</sup> 参考図 11<br>設置期間（供用日数）5.0ヵ月  | ○  |
| 昇降足場費D            | 橋梁の吊足場工への移動に必要な昇降足場に要する費用をいう。                     | 【三枚町高架橋 A2】<br>A2 高さ 10m 未満 V=39.7 空m <sup>3</sup> 参考図 5<br>設置期間（供用日数）0.8ヵ月  | ○  |
| 昇降足場費E            | 橋梁の吊足場工への移動に必要な昇降足場に要する費用をいう。                     | 【保土ヶ谷高架橋 P18】<br>P18 高さ 10m 未満 V=24.6 空m <sup>3</sup> 参考図 11<br>設置期間（供用日数）4.8ヵ月  | ○  |

| 割掛対象表<br>の項目名称      | 工事の内容  | 数量内訳（参考）   | 図面 |
|---------------------|--|--|----|
| 昇降足場費 F             | 橋梁の吊足場工への移動に必要な昇降足場に要する費用をいう。                                      | 【六ツ川第二高架橋 P3】<br>P3 高さ 31m 未満 V=87.7 空m3 参考図 7<br>設置期間（供用日数）1.0 ヶ月                                 | ○  |
| 剥離剤用養生設備工<br>費 A    | 塗膜剥離剤による有害物質を含む旧塗膜の除去工の施工に必要な、吊り足場の床面及び側面に、シート張防護を設置する作業に要する費用をいう。 | 【川崎高架橋 P75】<br>剥離剤用養生設備<br>橋梁の形式：鋼鈑桁<br>養生シート面積：199.6m2<br>設置期間：8.8 ヶ月<br>参考図 38～39                | ○  |
| 剥離剤用養生設備工<br>費 A（夜） | 塗膜剥離剤による有害物質を含む旧塗膜の除去工の施工に必要な、吊り足場の床面及び側面に、シート張防護を設置する作業に要する費用をいう。 | 【川崎高架橋 P76】 夜間施工<br>剥離剤用養生設備<br>橋梁の形式：鋼鈑桁<br>養生シート面積：263.8m2<br>設置期間：10.9 ヶ月 設置撤去 2 回<br>参考図 38～39 | ○  |
| 剥離剤用養生設備工<br>費 B    | 塗膜剥離剤による有害物質を含む旧塗膜の除去工の施工に必要な、吊り足場の床面及び側面に、シート張防護を設置する作業に要する費用をいう。 | 【川崎高架橋 P77】<br>剥離剤用養生設備<br>橋梁の形式：鋼鈑桁<br>養生シート面積：64.7m2<br>設置期間：6.6 ヶ月 設置撤去 2 回<br>参考図 38～39        | ○  |
| 剥離剤用養生設備工<br>費 C    | 塗膜剥離剤による有害物質を含む旧塗膜の除去工の施工に必要な、吊り足場の床面及び側面に、シート張防護を設置する作業に要する費用をいう。 | 【川崎高架橋 P114】<br>剥離剤用養生設備<br>橋梁の形式：鋼鈑桁<br>養生シート面積：105.2m2<br>設置期間：6.5 ヶ月<br>参考図 20～21               | ○  |
| 剥離剤用養生設備工<br>費 D    | 塗膜剥離剤による有害物質を含む旧塗膜の除去工の施工に必要な、吊り足場の床面及び側面に、シート張防護を設置する作業に要する費用をいう。 | 【保土ヶ谷高架橋】<br>剥離剤用養生設備<br>橋梁の形式：鋼鈑桁<br>養生シート面積：181.8m2<br>設置期間：4.8 ヶ月<br>参考図 11                     | ○  |

【雑工事費】

| 割掛対象表<br>の項目名称 | 工事の内容   | 数量内訳（参考）   | 図面 |
|----------------|---|--|----|
| 鉄筋位置調査工        | 非破壊検査にて鉄筋の配置間隔<br>や深さを調査し、完成図との整<br>合を確認するとともに削孔位置<br>確定するための既設鉄筋位置調<br>査に要する費用をいう。 | 1) 落橋防止構造<br>川崎高架橋 15.0m <sup>2</sup><br>東山田高架橋 10.8m <sup>2</sup><br>東前田高架橋 8.6m <sup>2</sup><br>2) 段差防止装置<br>川崎高架橋 22.3m <sup>2</sup><br>東山田高架橋 11.4m <sup>2</sup><br>東前田高架橋 4.3m <sup>2</sup><br>3) 横変位拘束構造<br>東山田高架橋 4.1m <sup>2</sup> | -  |